

財政金融委員会

委員一覧 (25名)

委員長	酒井 庸行 (自民)	野上 浩太郎 (自民)	横山 信一 (公明)
理事	浅尾 慶一郎 (自民)	馬場 成志 (自民)	浅田 均 (維新)
理事	大家 敏志 (自民)	藤川 政人 (自民)	梅村 聡 (維新)
理事	西田 昌司 (自民)	古川 俊治 (自民)	大塚 耕平 (民主)
理事	横沢 高德 (立憲)	宮沢 洋一 (自民)	小池 晃 (共産)
理事	上田 勇 (公明)	宮本 周司 (自民)	神谷 宗幣 (無)
	岡田 直樹 (自民)	勝部 賢志 (立憲)	堂込 麻紀子 (無)
	佐藤 信秋 (自民)	柴 慎一 (立憲)	
	白坂 亜紀 (自民)	秋野 公造 (公明)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第211回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出7件及び衆議院提出1件(財務金融委員長提出)の合計8件であり、そのうち内閣提出5件及び衆議院提出1件を可決し、内閣提出2件を継続審査とした。

また、本委員会付託の請願13種類348件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

所得税法等の一部を改正する法律案は、持続的な経済成長や、より公平で中立的な税制の実現等の観点から、国税に関し、所要の改正を一体として行おうとするものである。

委員会においては、NISA制度の抜本的拡充及び恒久化の意義、いわゆる「一億円の壁」の問題を是正する必要性、研究開発税制の政策効果、インボイス制度導入に伴う事業者への影響、電子帳簿等保存制度の運用の在り方等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

関税率法等の一部を改正する法律案は、最近における内外の経済情勢等に対応するため、関税率等について所要の改正を行おうとするものである。

委員会においては、輸出入に係る水際取締りの状況、税関の体制整備の必要性等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

株式会社国際協力銀行法の一部を改正する法律案は、株式会社国際協力銀行について、日本企業のサプライチェーン等を支える外国企業への融資、海外展開するスタートアップ企業等への出資、国際金融機関によるウクライナ向け融資への債務保証等を可能とするものである。また、**国際通貨基金及び国際復興開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案**は、ウクライナの復興支援等を目的として国際復興開発銀行に設けられる基金に対し、国債による拠出を可能とする等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、両法律案を一括して議題とし、民業補完の原則の下での国際協力銀行の業務の在り方、ウクライナの復興支援のための基金の設立に向けた取組等について質

疑が行われ、討論の後、株式会社国際協力銀行法改正案は多数をもって、国際通貨基金及び国際復興開発銀行加盟措置法改正案は全会一致をもって、いずれも原案どおり可決された。なお、両法律案に対し、それぞれ附帯決議が付された。

我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案は、令和5年度以降における我が国の防衛力の抜本的な強化及び抜本的に強化された防衛力の安定的な維持に必要な財源を確保するため、所要の措置を講じようとするものである。

委員会においては、参考人から意見を聴取するとともに、福島県に委員を派遣して地方公聴会を実施したほか、岸田内閣総理大臣の出席を求めて質疑を行った。また、3度にわたり外交防衛委員会との連合審査会を行い、連合審査会においても参考人から意見を聴取した。質疑においては、防衛力の抜本的強化が必要な理由、今後5年間の防衛力整備の水準の妥当性、歳出改革の具体的な内容及び今後の見通し、決算剰余金を安定財源とみなすことの是非、更なる税外収入確保のための方策、復興特別所得税の課税期間延長等について国民の理解を得る必要性、防衛装備品に係る予算査定の有方等について議論が行われ、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。

民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律の一部を改正する法律案は、民間公益活動を一層促進する等のため、目的規定に民間公益活動の自立した担い手の育成等を図ることを明記するとともに、休眠預金等に係る資金を原資とする助成等を受ける団体として、民間公益活動を行う団体等に対し助言又は派遣を行う活動支援団体を創設する等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、提出者である衆議院財務金融委員長代理から趣旨説明を聴取した後、全会一致をもって原案どおり可決された。

〔国政調査等〕

3月7日、財政政策等の基本施策及び金融行政に関する件について鈴木財務大臣兼内閣府特命担当大臣（金融）から所信を聴取した。

3月9日、前記所信聴取に対し、通貨を発行できる国家を家計と同様に考えて財政の持続可能性を議論することの妥当性、ロシアに対する経済制裁の内容とロシア経済の現状、防衛力強化に関する財源確保に当たっての更なる情報開示の必要性、中小企業等に対する日本政策金融公庫の資金繰り支援継続の必要性、市場からの資金調達の観点から見た我が国の財政余力の限界、世界銀行に対して外貨建て国債による拠出を可能とする制度整備の趣旨及び日本の財政余力との関係性、コロナ借換保証が苦境にある中小企業を支援するために十分なスキームではない可能性、クールジャパン機構への出資金の使用状況に関する財務省の認識、政府が防衛力強化の安定財源として国債を充てない理由、現下の日本経済におけるインフレの要因及び今後の見通しに対する財務大臣の見解等について質疑を行った。

3月17日、予算委員会から委嘱された内閣府所管（金融庁）、財務省所管、株式会社日本政策金融公庫及び株式会社国際協力銀行の予算の審査を行い、NISA制度の抜本的拡充及び恒久化により期待される効果、エネルギー産業に対する超過利潤課税の創設に関する我が国の検討状況、国税庁及び税関の定員を計画的かつ継続的に増員させる必要性、財務

省におけるペーパーレス化の取組状況、脱税告発額及び覚醒剤押収量の減少を踏まえ国税庁及び税関の人員を抜本的に増員する必要性、タクシー事業者と乗客の間におけるインボイスの交付の可否によるトラブルの可能性に対する財務大臣の認識、付加価値税としての消費税が雇用や賃金に悪影響を与えるとの指摘に対する財務省の認識、GX経済移行債の具体的な発行条件の設定等に対する財務省の認識等について質疑を行った。

4月25日、独立行政法人国立印刷局に関する実情調査のため、国立印刷局東京工場を視察した。

(2) 委員会経過

○令和5年3月7日(火) (第1回)

- 財政及び金融等に関する調査を行うことを決定した。
- 財政政策等の基本施策及び金融行政に関する件について鈴木国務大臣から所信を聴いた。

○令和5年3月9日(木) (第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 財政政策等の基本施策及び金融行政に関する件について鈴木国務大臣、秋野財務副大臣、和田内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

西田昌司君(自民)、勝部賢志君(立憲)、横沢高德君(立憲)、上田勇君(公明)、浅田均君(維新)、大塚耕平君(民主)、小池晃君(共産)、安達澄君(無)、神谷宗幣君(無)、堂込麻紀子君(無)

- 所得税法等の一部を改正する法律案(閣法第2号)(衆議院送付)について鈴木財務大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和5年3月14日(火) (第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 所得税法等の一部を改正する法律案(閣法第2号)(衆議院送付)について鈴木国務大臣、秋野財務副大臣、藤丸内閣府副大臣、本田厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

浅尾慶一郎君(自民)、柴慎一君(立憲)、勝部賢志君(立憲)、横山信一君(公明)

○令和5年3月16日(木) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 所得税法等の一部を改正する法律案(閣法第2号)(衆議院送付)について鈴木国務大臣、秋野財務副大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

浅田均君(維新)、大塚耕平君(民主)、小池晃君(共産)、神谷宗幣君(無)、堂込麻紀子君(無)

○令和5年3月17日(金) (第5回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 令和五年度一般会計予算(衆議院送付)

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

（内閣府所管（金融庁）、財務省所管、株式会社日本政策金融公庫及び株式会社国際協力銀行）について鈴木国務大臣から説明を聴いた後、同大臣、藤丸内閣府副大臣、秋野財務副大臣、本田厚生労働大臣政務官、政府参考人及び参考人独立行政法人国立印刷局理事長大津俊哉君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

馬場成志君（自民）、勝部賢志君（立憲）、上田勇君（公明）、梅村聡君（維新）、大塚耕平君（民主）、小池晃君（共産）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

本委員会における委嘱審査は終了した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○所得税法等の一部を改正する法律案（閣法第2号）（衆議院送付）について鈴木国務大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行い、質疑を終局した。

〔質疑者〕

横沢高德君（立憲）、柴愼一君（立憲）、浅田均君（維新）、梅村聡君（維新）、大塚耕平君（民主）、小池晃君（共産）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

○令和5年3月28日（火）（第6回）

○所得税法等の一部を改正する法律案（閣法第2号）（衆議院送付）について討論の後、可決した。

（閣法第2号）

賛成会派 自民、公明

反対会派 立憲、維新、民主、共産、無（神谷宗幣君、堂込麻紀子君）

なお、附帯決議を行った。

○関税定率法等の一部を改正する法律案（閣法第13号）（衆議院送付）について鈴木財務大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和5年3月30日（木）（第7回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○関税定率法等の一部を改正する法律案（閣法第13号）（衆議院送付）について鈴木財務大臣、秋野財務副大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

横沢高德君（立憲）、浅田均君（維新）、大塚耕平君（民主）、小池晃君（共産）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

（閣法第13号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、共産、無（神谷宗幣君、堂込麻紀子君）

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和5年4月4日（火）（第8回）

○株式会社国際協力銀行法の一部を改正する法律案（閣法第14号）（衆議院送付）

国際通貨基金及び国際復興開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第15号）（衆議院送付）

以上両案について鈴木財務大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和5年4月6日（木）（第9回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 株式会社国際協力銀行法の一部を改正する法律案（閣法第14号）（衆議院送付）
国際通貨基金及び国際復興開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第15号）（衆議院送付）

以上両案について鈴木国務大臣、政府参考人、参考人株式会社国際協力銀行代表取締役総裁林信光君及び日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

〔質疑者〕

勝部賢志君（立憲）、横沢高德君（立憲）、浅田均君（維新）、梅村聡君（維新）、大塚耕平君（民主）、岩渕友君（共産）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

（閣法第14号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、無（神谷宗幣君、堂込麻紀子君）

反対会派 共産

（閣法第15号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、共産、無（神谷宗幣君、堂込麻紀子君）

反対会派 なし

なお、両案についてそれぞれ附帯決議を行った。

○令和5年5月25日（木）（第10回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案（閣法第1号）（衆議院送付）について鈴木財務大臣から趣旨説明を聴いた後、同大臣、秋野財務副大臣、井野防衛副大臣、木村防衛大臣政務官、吉川外務大臣政務官、政府参考人、参考人日本銀行総裁植田和男君、同銀行理事員塚正彰君及び同銀行業務局長上口洋司君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

西田昌司君（自民）、柴愼一君（立憲）、勝部賢志君（立憲）、上田勇君（公明）、横山信一君（公明）、浅田均君（維新）、大塚耕平君（民主）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）、井上哲士君（共産）

また、同法案について外交防衛委員会からの連合審査会開会の申入れを受諾することを決定した後、連合審査会における政府参考人の出席要求の件及び参考人の出席要求の件については委員長に一任することに決定した。

また、同法案について参考人の出席を求めることを決定した。

○令和5年5月30日（火）（第11回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案（閣法第1号）（衆議院送付）について鈴木財務大臣、秋野財務副大臣、井野防衛副大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁植田和男君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

横沢高德君（立憲）、浅田均君（維新）、大塚耕平君（民主）、井上哲士君（共産）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

○令和5年5月30日(火)

財政金融委員会、外交防衛委員会連合審査会(第1回)

- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案(閣法第1号)(衆議院送付)について鈴木財務大臣、林外務大臣、浜田防衛大臣、秋野財務副大臣、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行った。

[質疑者]

岩本剛人君(自民)、小西洋之君(立憲)、宮崎勝君(公明)、梅村聡君(維新)、浅田均君(維新)、大塚耕平君(民主)、山添拓君(共産)、高良鉄美君(沖縄)、神谷宗幣君(無)、堂込麻紀子君(無)

○令和5年6月1日(木)(第12回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案(閣法第1号)(衆議院送付)について鈴木財務大臣、秋野財務副大臣、伊佐厚生労働副大臣、木村防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、次の参考人から意見を聴き、各参考人に対し質疑を行った。

・質疑

[質疑者]

柴愼一君(立憲)、梅村聡君(維新)、大塚耕平君(民主)、井上哲士君(共産)、神谷宗幣君(無)、堂込麻紀子君(無)

・参考人に対する質疑

[参考人]

株式会社日本総合研究所調査部主席研究員 河村小百合君
元防衛事務次官
三井住友海上火災保険株式会社顧問 黒江哲郎君
東京財団政策研究所研究主幹 森信茂樹君
国立大学法人山口大学名誉教授 瀬瀬厚君

[質疑者]

古川俊治君(自民)、勝部賢志君(立憲)、上田勇君(公明)、浅田均君(維新)、大塚耕平君(民主)、小池晃君(共産)、神谷宗幣君(無)、堂込麻紀子君(無)

○令和5年6月6日(火)

財政金融委員会、外交防衛委員会連合審査会(第2回)

- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案(閣法第1号)(衆議院送付)について次の参考人から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

慶應義塾大学法学部教授 細谷雄一君
防衛ジャーナリスト
獨協大学非常勤講師
法政大学兼任講師 半田滋君

[質疑者]

堀井巖君（自民）、福山哲郎君（立憲）、横山信一君（公明）、金子道仁君（維新）、大塚耕平君（民主）、山添拓君（共産）、高良鉄美君（沖繩）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

○令和5年6月6日(火) (第13回)

- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案（閣法第1号）（衆議院送付）の審査のため委員派遣を行うことを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案（閣法第1号）（衆議院送付）について鈴木財務大臣、伊佐厚生労働副大臣、秋野財務副大臣、里見経済産業大臣政務官、政府参考人及び参考人日本銀行総裁植田和男君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

横沢高德君（立憲）、浅田均君（維新）、大塚耕平君（民主）、井上哲士君（共産）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

○令和5年6月8日(木) (第14回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案（閣法第1号）（衆議院送付）について岸田内閣総理大臣及び鈴木財務大臣に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

勝部賢志君（立憲）、梅村聡君（維新）、大塚耕平君（民主）、井上哲士君（共産）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

○令和5年6月8日(木)

財政金融委員会、外交防衛委員会連合審査会（第3回）

- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案（閣法第1号）（衆議院送付）について浜田防衛大臣、鈴木財務大臣、秋野財務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

松川るい君（自民）、福山哲郎君（立憲）、小西洋之君（立憲）、宮崎勝君（公明）、金子道仁君（維新）、大塚耕平君（民主）、山添拓君（共産）、高良鉄美君（沖繩）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

本連合審査会は今回をもって終了した。

○令和5年6月13日(火) (第15回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案（閣法第1号）（衆議院送付）について鈴木財務大臣、秋野財務副大臣、井野防衛副大臣、小野田防衛大臣政務官、政府参考人及び参考人日本銀行総裁植田和男君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

柴愼一君（立憲）、浅田均君（維新）、大塚耕平君（民主）、井上哲士君（共産）、神谷宗幣君

(無)、堂込麻紀子君(無)

○令和5年6月15日(木)(第16回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案(閣法第1号)

(衆議院送付)について鈴木財務大臣、秋野財務副大臣、井野防衛副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

横沢高德君(立憲)、勝部賢志君(立憲)、梅村聡君(維新)、大塚耕平君(民主)、井上哲士君(共産)、神谷宗幣君(無)、堂込麻紀子君(無)

(閣法第1号)

賛成会派 自民、公明

反対会派 立憲、維新、民主、共産、無(神谷宗幣君、堂込麻紀子君)

○令和5年6月20日(火)(第17回)

○民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律の一部を改正する法律案(衆第25号)(衆議院提出)について提出者衆議院財務金融委員長代理坂井学君から趣旨説明を聴いた後、可決した。

(衆第25号)

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、共産、無(神谷宗幣君、堂込麻紀子君)

反対会派 なし

○令和5年6月21日(水)(第18回)

○請願第21号外347件を審査した。

○金融商品取引法等の一部を改正する法律案(閣法第56号)(衆議院送付)

情報通信技術の進展等の環境変化に対応するための社債、株式等の振替に関する法律等の一部を改正する法律案(閣法第57号)(衆議院送付)

以上両案の継続審査要求書を提出することを決定した。

○財政及び金融等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○令和5年6月12日(月)

(地方公聴会)

○我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案(閣法第1号)の審査に資するため、現地において意見を聴取する。

[派遣地]

福島県

[派遣委員]

酒井庸行君(自民)、浅尾慶一郎君(自民)、大家敏志君(自民)、西田昌司君(自民)、横沢高德君(立憲)、上田勇君(公明)、加藤明良君(自民)、白坂亜紀君(自民)、柴慎一君(立憲)、横山信一君(公明)、梅村聡君(維新)、大塚耕平君(民主)、井上哲士君(共産)、神谷宗幣君(無)、堂込麻紀子君(無)

[公述人]

浪江町長 吉田栄光君

ドメーヌミカヅキ代表 及川恭平君
ノーモア・フクシマ
いわき市民訴訟原告団長 伊東達也君